

Java による IP アドレスの管理 (Z:ドライブ内に「java_net」フォルダを作り、中に記憶のこと)

java では、java.net.InetAddress クラスで IP アドレスを管理します。

このクラスには、コンストラクタが存在せず、次の static メソッドで取得します。

- ローカルの InetAddress 取得メソッド→**getLocalHost()**
- ホスト名から、全ての InetAddress を取得するメソッド→**getAllByName("ホスト名")**
- ホスト名から、一つの InetAddress を取得するメソッド→**getByName("ホスト名")**
- IP アドレスのバイト列から取得するメソッド→**getByAddress** (IP アドレスバイト配列)

以上で得られた InetAddress のインスタンスより、次の逆の情報も得られます。

- ホスト名取得で使うメソッド (戻り値:String) →**getHostName()**
- IP アドレスのバイト列取得で使うメソッド (戻り値:byte[]) →**getAddress()**
- IP アドレスのバイト列取得で使うメソッド (戻り値:String) →**getHostAddress()**

次のプログラムで確認ください。InetAddress は今後の UDP や TCP のプログラムでも使います。

```

01 import java.net.*;
02 import java.util.Enumeration;
03
04 public class IP {
05     public static void print(InetAddress inet) throws Exception{
06         System.out.print("IP アドレス:" + inet.getHostAddress());
07         String hostName = inet.getHostName();
08         System.out.println(" ホスト名:" + hostName);
09     }
10     public static void printLocal() throws Exception{
11         InetAddress inet = InetAddress.getLocalHost();//このマシンの IP アドレス情報取得
12         System.out.print("この PC の");
13         print(inet);
14     }
15
16     //引数でホスト名 ("localhost" や NetBIOS 名 や "proxy.scc01" や
17     // "web.scc01" や "google.co.jp") を指定できます。
18     public static void main(String[] args) throws Exception {
19         printLocal();//このマシンの IP アドレスとホスト名を表示
20         if(args.length == 0) {
21             System.out.println(" コマンドラインで、ホスト名を指定できます。");
22             System.exit(0);//終了
23         }
24         //ホスト名から全ての IP アドレスを表示 (内部で、DNS を利用している。)
25         //ホスト名を指定してアドレス群を得る。
26         InetAddress []adrs = InetAddress.getAllByName(args[0]);
27         for(int i = 0; i < adrs.length; i++){
28             System.out.println(adrs[i].getHostAddress());
29         }
30     }
31 }

```

実行例

```

Z:¥ネットワーク java_net>java IP
この PC の IP アドレス:192.168.11.101 ホスト名:TL40-56
コマンドラインで、ホスト名を指定できます。

```

上記は、
課題です。
作成のこと

```

E:¥1ABK ネットワーク¥java_net>java IP web.scc01
この PC の IP アドレス:192.168.11.101 ホスト名:TL40-56
192.168.10.101
E:¥1ABK ネットワーク¥java_net>

```

ホストによっては、
複数の IP アドレスを持つ。
自身のホスト名でも実験せよ

ネットワークに関する Java のクラスは他にもあります。

マシンによっては前述の `InetAddress.getLocalHost()` で割り当てられる IP アドレスが得られずに、127.0.0.1 が取得されることもあります。

(Java のメソッド `InetAddress.getLocalHost()` はローカルマシンのホストファイル情報を参照して、次ぎに DNS を使うため? なお hosts (ホスト) とは、TCP/IP 利用のコンピュータにおいて、IP アドレスとホスト名の対応を記述したテキストファイルです。Linux の場合 `/etc/hosts`、Windows の場合は、`c:\Windows\system32\drivers\etc` にあります。)

希望のアドレス場合は、`NetworkInterface` クラスを使います。これはネットワークインターフェイスカード (NIC) の情報を管理するクラスで、「lo」や「eth0」のような識別名で管理されます。

以下にこのクラスを使って、各種 IP アドレスの情報を表示するプログラムを示します。

```

01 import java.net.*;
02 import java.util.Enumeration;
03
04 //ネットワークインターフェイスカード (NIC) のインターフェイスを利用
05 public class NetInfo {
06     public static InetAddress getInetAddress() throws Exception {
07         InetAddress rtnInet = null;
08         Enumeration <NetworkInterface> netSet =
09             NetworkInterface.getNetworkInterfaces();
10         while(netSet.hasMoreElements()){
11             NetworkInterface netinterface =
12                 (NetworkInterface) netSet.nextElement();
13             Enumeration <InetAddress> inetSet =
14                 netinterface.getInetAddresses();
15             //if( inetSet.hasMoreElements() == false) continue;
16             System.out.println(netinterface.getName()); //ネットワーク識別名
17             while(inetSet.hasMoreElements()){
18                 InetAddress inet = (InetAddress) inetSet.nextElement();
19                 System.out.print("¥t" + inet.getClass().getName());
20                 System.out.println(inet);
21                 rtnInet = inet;
22             }
23         }
24         return rtnInet;
25     }
26     public static void main(String[] args) throws Exception {
27         InetAddress inet = getInetAddress();
28         System.out.println(inet);
29         IP.print(inet);
30     }
31 }

```

内容的に、難しいので、余裕のない方は、前ページの作品だけでよい。

余裕ある方は、希望の IP アドレスが戻るように検討して、変更せよ。

実行例→

IP アドレス
が無い
ネットワーク
識別名は
表示しない
ように変更せよ

```

Z:¥ネットワーク java_net>java NetInfo
lo
    java.net.Inet4Address/127.0.0.1
    java.net.Inet6Address/0:0:0:0:0:0:1
net0
net1
net2
ppp0
eth0
eth1
eth2
ppp1
net3
eth3
    java.net.Inet6Address/fe80:0:0:0:9dd1:e54b:3589:d23c%11
net4
    java.net.Inet4Address/192.168.11.101

```

文字列をバイト列に変換して、それが書き込まれるファイルを作成し、読み取る確認

次のプログラムは、

右の枠内のデータを書き込んだファイルを作成します。

```
abc
あいうえお
12345
```

この時文字列を、Linux の OS などによく使われるキャラクタセットの"EUC_JP"でバイト列で取得し、それで出力しています。(このバイト列の取得に `getBytes` メソッドを使っています。)

```
class EucWrite{
    public static void main(String[] arg) throws Exception{
        String str = "abc\u00a7\u00a7\u00a7 あいうえお\u00a7\u00a7\u00a7 12345\u00a7\u00a7\u00a7";
        //EUC のファイル test.txt を作成
        FileOutputStream fos = new FileOutputStream("Z:\u00a7\u00a7net\u00a7\u00a7euc.txt");
        byte[] a = str.getBytes("EUC_JP");//"EUC_JP"のキャラクタセット使用
        fos.write(a);
        fos.close();
    }
}
```

このように作成したファイルを、

Windows 用のメモ帳で見ても右のように正しく見えません。

ですが、バイナリとして Linux へコピーすれば

Linux で正しく見えます。

これが、『文字化け』という現象です。

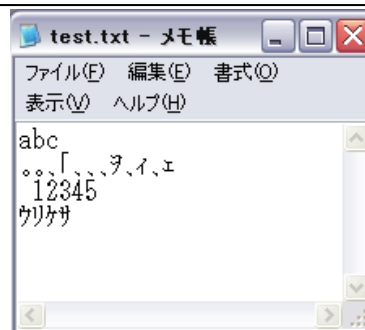
Linux では文字コードに「EUC」を使い、Windows では

「ShiftJIS」を使うためです。同じ文字でも違うコード番号

になるためです。ネットワークのように、異なるオペレーションシステム間で、文字列通信を

行う場合は、相手が何の**キャラクタセット**で送ったかを知り、それに対応した読み取りが必要に

なります。上記ファイルであれば、次のプログラムで正しく表示できます。



```
class EucRead{
    public static void main(String[] arg) throws Exception {
        File file = new File("Z:\u00a7\u00a7net\u00a7\u00a7euc.txt");//ファイル情報を取得
        int size = (int)file.length(); //ファイルサイズ長を取得 byte 単位
        byte[] array = new byte[size];//ファイルサイズと一致するバイト配列を用意

        //ファイルから読むための入りを管理するインスタンス取得
        InputStream is = new FileInputStream(file);
        is.read(array);//一括読み込み
        is.close();//入りを閉じる

        //バイト列から文字列へ変換して表示
        String s = new String(array,"EUC_JP");//"EUC_JP"のキャラクタセット使用
        System.out.print(s);
    }
}
```

上記の,"EUC_JP"を,"MS932"変更すると、メモ帳表示と同じような『文字化け』が確認できるでしょう。("MS932"は、Windows で使われるキャラクタセットです。)

問題 ソースファイル名を MS932Write.java として作成ください。

プリント1の実行例①の表示部分を、ipinfo.txt の名前のファイルに、"MS932"のキャラクタセットで書き込むプログラムを作成し、実行させなさい。